



第58回例会

**定員:35名**

**2016.7.16(土) 19:00~21:00**(終了後、懇親会有り)

対象／医療関係者 参加料／2,000円(研修医/学生 無料)

※当日受付にてお支払いください。(受付にて領収書を発行致します)

IOMは大森・東京歯科口腔外科、理事長新保悟を中心として、口腔医療に携わる全ての人達で作るスタディグループです。オープンな勉強会ですので、どなたでも気軽にご参加いただけます。どうぞ、お知り合いの先生もお誘い合わせの上、奮ってご参加ください。※テーマは毎月変わります。

**第58回 演者**

新谷歯科医院 院長

**新谷 浩和先生**

鶴見大学歯学部 卒業



**講演内容**

**かかりつけ歯科医としての  
認知症患者への対応**

同先生は(財)在宅医療助成 勇美記念財団や東京大学 高齢社会総合研究機構でのご講演、日本老年歯科 医学会総会での発言者参加、デンタルダイヤモンドでも取り上げられるなど、訪問/高齢者歯科(認知症)を熟知している先生です。今後、歯科医をやる上で必須の情報が満載ですので、是非ご参加ください。

※抄録は裏面に記載



- ・平成元年 鶴見大学歯学部卒業
- ・平成元年 鶴見大学歯学部歯科補綴学第一講座
- ・平成4年 新谷歯科医院開業
- ・平成15年~22年  
(社)東京都大田区大森歯科医師会理事  
現在に至る

**会場**

Luz大森 4F 入新井集会室  
東京都大田区大森北1-10-14

**お申し込み**

(お問合わせ)

IOM事務局／大森・東京歯科口腔外科  
担当: 安田  
TEL/FAX/E-mailで承ります。  
●TEL: 03-5767-7505  
●FAX: 03-5767-7508  
●E-mail: soushinkai.yasuda@gmail.com  
●HP: http://iom-dental.net/

**Facebook**

当スタディグループのページ有り。【IOM】でご検索下さい。  
Facebook上でも同イベントの申込を受けつけております。

第58回に参加 / 不参加

次回以降の案内 希望 / 希望しない

懇親会に参加 / 不参加  
(近隣 会費制)

貴院/貴技工所/貴社名

ご参加者名

E-mail

ご住所 〒

TEL ( )

FAX ( )

# 認知症の高齢者の気持ちを理解して “かかりつけ歯科医院”として適切に対応できるよう！

～日常診療における認知症の早期発見・早期対処の為に～

新谷歯科医院 新谷浩和

日ごろ診療されている高齢者の方が、以前できていたことができなくなってきたり、ちょっとした変化に気づいたりしてご家族が相談に訪れた時、認知症の自覚の少ない患者さんに対して、早期発見、適切な対応、支援を“かかりつけ歯科医院”の役割として考えていきましょう

認知症の高齢者は、記憶が障害されているために、自分が認知症であるという自覚があるわけではなく、本当に自分の状態を理解しているわけではありません。今までのように話したり、行動したりできないため周囲とうまくコミュニケーションがとれないことをもどかしく思っています。

また、自分の行動に自尊心を持っているので、自分が失敗したことを見せまいとして、自分の失敗ではないと言い張ったり、感情をコントロールする機能が低下しているため、ちょっとしたことで怒ったり泣いたりする不穏な状態になっています。そのため、自分の衰えなどに対する心理的不安定により、様々な周辺症状が出現するのです。その場面での会話や感情は理解できているので、相手の会話や表情などに敏感に反応します。周辺症状の出現は、実は周囲の介護者の不安や動揺や嫌悪感に原因があることも多いのです。

認知症が進行しても、その人には、私たちと同じように理解し、共感できる機能が残されているのです。その場面での心・気持ちを理解し、残されている生活機能を「見極めそして機能を引き出せるか」が私たちの役割だと思います。

そこで本講演では、**認知症の病態、歯科外来の注意点、在宅歯科診療の注意点等を、実際の症例を交えながら解説し、かかりつけ歯科医院の役割を考えてみたい**と思います。